

## 中心市街地の活性化に向けて



山下 伸一

中心市街地活性化基本計画について①進捗に対する評価は②内閣府の認定を受けて、補助金を活用した事業を行う考えはなかったのか③新規事業である、街なか再生計画の策定に、どのような考え方で取り組んでいくのか。

な五十八事業はおおむね順調に実施できている

②認定条件を満たすには困難な問題があるため、今後ほかの国の支援制度などを利用し事業を進めたい③中心市街地を活性化させるためには、今ある既存資源を最大限に活用していくことが必要。そこで、四核を整備し、この四核間を人々が回遊する方策、散在している空き地の有効活用



県庁から見た中心市街地

策等の検討を地元住民、関係者と協議し計画を策定したい。

策等の検討を地元住民、関係者と協議し計画を策定したい。

## 佐賀市市営浄化槽事業について



山口 弘展

①浄化槽設置工事の設計価格が、他自治体と比べ極端に安い理由は何か②設計内容が現場に即していない。今後、業者ヒアリング等により数量、価格の再検証が必要と思われるが見解は。

①国の補助事業を適用し、平成十七年四月制定の循環型社会形成推進交付金要綱及び佐賀県土木積算基準に基づき積算をしている。十六年度以前から浄化槽事業に取り組み自治体は別の交付金制度があるようで、本市とは制度、要綱の違いがあると考えている

②当初計画の予想以上に申請があつており、今後工事

発注件数が増える想定している。議員提案のとおり事業の円滑な推進のため、これまで以上に現場の状況把握に努め、現場の声を聞く機会を十月には設けたい

◆その他◆住基ネットの運用と個人情報保護の取り組みについて

◆その他◆入札制度（くじ引き入札の現状とその回避に向けた対策）について

## 地域主権改革と今後の行政運営



川原田 裕明

市長は二期目の市長選において、四本柱のマニフェストを掲げて、当選された。この間、政権交代がおこり、地方行政を取り巻く状況が大きく変わってきた。地域主権改革と市長のマニフェ

ストとの関連で今後どのように市政を進めるのか。

答弁 地域主権改革は、国と地方を中央集権的な関係からパートナーシップへの関係へと転換し、まずは地方が元気になって日本を活性化させようという考え方であると認識する。

地域主権改革の一番の主体は住民。マニフェストにある「暮らしやすいまち・完全に防ぐためにはワクチン接種だけでなく、定期的に子宮頸がん検診を受け、早期に見つけることが大切だと考える。子宮頸がん予防ワクチンについては、国で百五十億円予算要求がなされており、ヒブワクチンについては、市長会を通じて、国に財源措置等を要望している。ワクチン接種への助成については、国の動向や他市町村の状況、

医療機関の先生方の意見等もあわせて検討したい。

◆その他◆就学援助制度の拡充を一般建築物耐震改修について/後期高齢者医療制度の廃止について

## 子宮頸がん予防接種に助成を



中山 重俊

子宮頸がんは予防できる唯一のガンと言われ、ワクチンの投与で七〇%減らすことができると言われていた。小城、多久、嬉野の三市で子宮頸がん及びヒブワクチンへの助成をしているが、佐賀市でもワクチン接種への助成ができないか。

答弁 子宮頸がん予防ワクチンの接種は、感染予防に大変有効と考えているが、

他市町村の状況、



### 佐賀市における 在不明高齢者問題



重松 徹

市における百歳以上の高齢者は何人で、高齢者の安否確認はどのように行っているか。また、問題発覚後、厚生労働省より本人と直接会うことを前提に緊急調査の依頼があったと聞いているが、緊急調査を具体的にどのように行なったのか。

答弁 平成二十二年七月

### 学校職場における 労働安全衛生体制



松永 憲明

学校教育全体の質の向上のため①労働安全衛生についての研修の実施状況は②衛生委員会、健康管理委員会の設置・実働状況は③今年五月から七月の勤務実態は④月八十時間、百時間を

お会いして祝い金を手渡すことを原則としており、このことが安否確認になっている。また毎年、この敬老祝い金支給にあわせて調査確認を行っているため、改めて今回の緊急調査のためだけの調査は行っていない。

三十一日現在で今年度中に百歳になる方を含めて、百歳以上の方が百八十人いる。市では毎年、住民基本台帳をもとに、当該年度中に百歳以上になる方へ敬老祝い金を支給しており、市長を初め、職員が対象者の自宅や施設等を訪問し、本人に

◆その他◆佐賀市立図書館東与賀館の管理運営について



超す超過勤務職員への対応は⑤勤務実態改善の対策は。

答弁 ①全ての市立小・

中学校五十二校のうち、研修会開催四校、会議等で議題とした学校四十五校、伝達を行った学校三校②全ての市立小・中学校が設置。委員会開催は二十三校③小学校では、八十時間以上の時間外勤務をした教諭が、七・五%、うち百時間以上

二・一%。中学校では八十時間以上が四五・七%、うち百時間以上二三・二%④日常的な職員の健康観察等の取り組みに加え、精神科医による面談等の活用も推進していく⑤現場の環境改善、教職員の意識改革。

◆その他◆中山間地域振興／豪雨時の避難対策

### 消防団格納庫と借地の取得について



松永 幹哉

①市所有となっていない格納庫の多くは地元負担で修繕等が施されているが、費用については市が負担すべきではないか②借地については、いつまでに取得する予定なのか③消防団員の減少と高齢化について、市の対策を問う。

### 観光客誘致などの 観光行政について



亀井 雄治

①中国や韓国からの観光客誘致対策をどのように考えているか②佐賀市のホームページには外国語表記がなく、考えるべきではないか③佐賀城本丸歴史館周辺に物産館設置を目指すという市長マニフェストのその後の検討状況はどうか。

答弁 ①中国、韓国から

答弁 ①本来は市が整備すべきところを地元にお願いし、消防団が使用している状況を考えると、修理等は市で負担する方向で検討したい②他都市の状況を参考にし今後検討したい③今年度から消防団協力事業所表示制度を導入し、認定を受けた事業所が表示証を表示したり、パンフレット等に掲載することで事業所が社会的に貢献していることをPRし、イメージアップ

の観光客の誘致活動については、九州観光推進機構等との広域的な連携による活動を中心に進めていく②市のホームページから英語、ハンゲル、中国語の繁体、簡体の四カ国語の表記がされている佐賀観光協会のホームページへ誘導する形で対応していく③物産館としては、規模的に十分とはいえないかもしれないが、当面佐賀レトロ館の利用状況を見ながら、どのような形で城内整備を進めたほう



◆その他◆市立図書館の省エネルギー対策事業について／独居老人と熱中症対策について

が観光客誘致及びまちの活性化につながるか考えていく。

◆その他◆市有グラウンドを平日無料で開放することについて／道路行政について



旧福田家

※5 繁体字：繁体字(はんだいじ)は、中華人民共和国の一連の「文字改革」政策による簡体字(簡化字)に対し、それ以前から使われている筆画が多い漢字の字体を指す。

※6 簡体：簡体字(かんたいじ)は、1960年代に中華人民共和国で制定された、簡略化した漢字の字体体系である。(例)繁体：車 簡体：車



## 北部地域に集中豪雨！その対応は



山本 義昭

七月十四日未明、ゲリラ豪雨で各地に甚大な被害が連続した。災害対策本部が設置されたが、応急対策が完了されないままに廃止され、その後、家屋倒壊等々続発した。なぜ災害対策本部を早々に解散したのか。

**答弁** 七月十一日に大雨洪水注意報で水防体制に入ったまま、十三日に大雨洪水警報に切り替わった。このため、水防に従事する職員の交代もままならず、災害対策本部の設置後もさらに大きな災害が生じた時にどう対応すべきか苦慮していた。だが、十四日昼過ぎに降雨が一段落し、大きな被害が生じる可能性は少ないと判断し、対策本部を



7月14日豪雨による災害

縮小した。多くの箇所ですらに発生し、災害状況の確認に時間を要したので、本庁と支所はより一層連絡を密にして情報把握に努めた。

## 土地開発公社と市の取得地について



白倉 和子

9月14日(火)

塩漬け土地や膨らむ金利など土地開発公社は不良債権の隠れみものとなっている。全国各地では公社を解散し、その業務を市が直接手がけて事務効率化や経費節減、透明性を図っている。国の特例措置もある今、公社の意義と情報開示の姿勢は。

**答弁** 土地開発公社であれば、用地取得から分譲までの期間の短縮など、機動的かつ柔軟な対応が可能である。公社の経営改善計画では特定土地の処理を平成二十八年度までかけて行うとしており、また、市が買戻す公有用地も残っているため、当面の間は存続していく。情報の開示については、公社独自の情報公開制度があるが、不服審査等が出た場合の審査は、第三



者機関に諮ったほうがより公平で客観的な判断ができると思われるため、その検討を公社に申し入れたい。  
◆その他◆高齢者福祉について（介護保険、市の福祉政策、社会福祉協議会、それぞれの役割と連携）

## しょうがい者福祉について



本田耕一郎

①自立支援法による施設等からの退所者は累計で何名になるのか②退所した人たちの行き先はどうなっているのか③退所した人たち一般就労、福祉就労、就職できなかつた割合は④しょうがい者の人たちが社

会生活するためのフォロワーは。  
**答弁** ①平成十七年十月一日から平成二十一年度末までの累計で八十一名となっている②自宅に戻った方が五十名、グループケア等に行った方が二十三名、通勤寮に入った方が四名、アパートに入った方が四名となっている③一般就労の方が二十七名、福祉的就労の方が十四名、就職できな

度が廃止され、それかわるものとして、農地法第五十二条において、賃借料情報の提供が創設された。佐賀市農業委員会では、法の施行にあわせて、賃借料情報を市報やホームページへ掲載するとともに、委員会の窓口で賃借料情報の資料を備えつけ、農家の皆様に利用いただいているところである。賃借料情報の提供は、まだ始まったばかりの制度なので、今後も農家の方々に賃借料情報の周知を図っていききたい。

## 標準小作料の廃止について



中野 茂康

農地を借りて耕作する場合、小作料について農業委員会が標準小作料が設定されていたが、従来の標準小作料制度は廃止された。これまでは貸し手と借り手の代表が話し合い、農業委員会が仲介して料金が設定されていたが、今後の対応は。  
**答弁** このたびの農地法の改正により標準小作料制

度がかつた方が四十名となっている④本人、市、相談支援事業所等で障害年金、特別障害手当、就労による工賃など、安定的な収入が得られて地域生活が維持できるかを綿密に調査検討している。  
◆その他◆高齢者福祉について／佐賀市産の木材について／公共工事発注の標準化



◆その他◆農業振興について（戸別所得補償制度の本格実施に伴う課題について、農業の担い手対策は）

## 歯科検診の推進を！



永瀨 義久

①佐賀市が無料実施する妊婦・十一カ月児歯科検診は受診率が低い。任意でなく義務づけるべきでは②早期の歯周病対策として、歯科への受診率の低い二十代から三十代の無料歯科検診

に取り組まれてはどうか。

答弁 ①妊婦を対象としたアンケートでは、約二六%の方が既に治療中であることを理由にかりつけ歯科医院での検診を予定され、乳児も一緒に受診するケースが多いと思われるため検診義務づけは厳しい②今年度からより若年層を対象とした事業を開始。企業等を対象に無料で歯周疾患の判

定の潜血検査、医師による講話、磨き残しをチェックする染め出し検査、ブラッシング指導等を行い、好評を得ている。結果を踏まえ、若年層に向けた歯科保健事業をさらに進めたい。

◆その他◆環境問題（絶滅危惧種の保護は・学校への植林を）／徐福などを生かした交流について

## 9月15日(水)

## 振替休日の月曜に市の施設の開館を



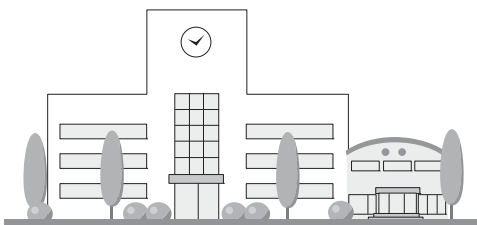
山田 誠一郎

市内の小・中学校で、土曜日、日曜日に行事を行う場合、月曜日が振替休日になるのは何日あるのか。また、振替休日の月曜日に、市立図書館、健康運動センター、歴史民俗館など市の施設を開館することはできないか。

答弁 月曜日が振替休日

となる日数は、年間を通して少ない学校で一日、多い学校で五日。ほとんどの学校は年間を通じて二、三日である。振替休日の月曜日に市の施設を開館することは、月曜日の休館が定着していること等の理由から現状では難しい。しかし、教育委員会として、振替休日に子どもたちの育ちと学びの場をつくることは、まなざし運動の視点から考えても大変意義があるものと思っており、まずは教育委

員会が所管する施設について担当課と協議を進めたい。◆その他◆中学校部活（現状と問題点、部活の外部指導者の位置づけ）について



# 特別委員会

## 観光振興調査特別委員会

七月二十三日開催

### 徴古館での現地視察及び鍋島報効会との意見交換会について

徴古館に収蔵されている鍋島家ゆかりの品々が貴重な観光資源となりうるという委員の共通認識のもとに、徴古館において、収蔵庫の現地視察を行い、引き続き鍋島報効会との意見交換を行った。

〔説明〕収蔵室は平成十七年に完成し、広さが一階と二階合わせて約五百四十平米ある。また、二十四時間空調が入っており、湿度は約二十一度、湿度は五五%から六〇%という状態で管理している。すべてのものが大切に保管され、後世に伝えていくためには、このようなきめ細かい努力の積

み重ねが必要で、簡単に良い状態で保存できるものではない。

〔意見〕多くの鍋島家の史料があるが、今一番重要なのは、それをどうやって解析し、整理して、きちんと収蔵するかだと思う。そのために、専門的な知識を有する組織が必要ではないかと思う。

〔意見〕徴古館に収蔵されているものは学術的に価値があると同時に観光面でも

非常に魅力が高いものである。

〔意見〕観光で大事なことは知的欲求を満足させることだと思つ。知的欲求を満足させるためには博物館とということになるが、博物館は赤字で当たり前だと思つので、もし鍋島報効会に徴古館を観光の中心にしたいという意気込みがあれば、お互いに情報発信を行いながら取り組めればと思つている。



徴古館（ちょうこかん）

※7 徴古館：旧佐賀藩主 鍋島家に伝来した美術工芸品・歴史資料を主に収蔵・展示する鍋島報効会運営の博物館（佐賀市松原2丁目）。  
※8 鍋島報効会：昭和15年8月に12代鍋島直映により「佐賀県下に於ける文化・教育の振興に資し、且つ之を奨励助成すると共に社会事業に貢献する事」を目的に設立された財団法人。